

新型コロナウイルス感染症予防対策の現状とお願いについて

新型コロナウイルス感染症は、5月8日に「第五種」（インフルエンザと同等）になりますが、感染そのものが治まったわけではありませんので、しばらくの間、劇場の予防対策は、各々の劇場の環境に合わせて、公演時期の感染状況に応じた設定をしていくこととなります。西池袋・スタジオPは小さな狭い劇場ということもあり、現在のところ今回の公演では、以下の予防対策をお行なう予定です。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い致します。公演時期には変わることもございます。

【ご来場前、ご来場時のお願い】

- (1) 平熱と比べ高い発熱（37.5度以上を目安として）がある場合や、風邪っぽい症状など、その他、通常の体調に異変がある方、不安のある方は、あらかじめご来場をお控え下さい。
- (2) 入場時に検温をお願い致します。37.5度以上を目安として、熱のある方、体調の優れない方は、入場をご遠慮いただきます。
- (3) マスクの着用は任意ですが、不安のある方はマスクをご着用下さい。
- (4) 場内での飲食、大きな声での会話はお控え下さい。水分補給はかまいませんが、フタの閉まる容器をご利用下さい。

【劇場の対策について】

- (1) 出演者はマスクを外しております。不安な方はフェイスシールドをご用意していますので、スタッフにお申し付け下さい。
- (2) 開場前、終了後、客席の除菌清掃を行っています。
- (3) エアドッグ超高性能空気清浄機を設置し、常に除菌、空気清浄、換気を行っています。